

良質な個別サービスの実施(高齢者福祉施設)

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
A-1 利用者の尊重						
(1) 利用者の尊重						
1	1					利用者への言葉づかいや接し方について、研修を行ったり、利用者からの話に傾聴を心がけるよう、職員への働きかけが行われていたため、a評価とした。
2	2					利用者の意向について現場の職員が聞くように努めているが、利用者の意向を尊重するための具体的な取り組みとしては十分でない判断し、b評価とした。施設全体で意向を尊重するための取り組みが望まれる。
(2) 利用者の権利擁護						
3	1					虐待防止マニュアルを作成し、会議等で職員へ徹底するとともに、地域福祉権利擁護事業を活用する等、利用者の尊厳を保持しながら安定した生活が送れるよう取り組んでいることが確認できたため、a評価とした。
(3) 家族との連携・交流						
4	1					毎月の「吉祥苑だより」で家族に利用者の状況を伝えたり、納涼祭、運動会等の施設行事には家族に案内を出す等、利用者の家族との連携・交流に配慮していることが確認できたため、a評価とした。
(4) 生活環境づくり						
5	1					共同生活スペースのテーブルやソファの位置替えや、カーテンを付けて家庭的な雰囲気を出すなど、各ユニットごとに職員が工夫をしていることが確認できたため、a評価とした。
(5) 終末期ケア						
6	1					該当事業所ではないため、Na評価とした。
A-2 日常生活支援						
(1) 食事						
7	1					サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。
8	2					各ユニットのオープンカウンターで利用者に見えるように盛り付けをしたり、利用者の状況に応じた食器にするなど工夫を凝らしていることが確認できたため、a評価とした。
9	3					各ユニットごとに食堂の飾りつけなど工夫され、ゆったりとした空間でゆっくり食事することができるよう配慮されていると判断し、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(2) 入浴						
10	1					利用者一人ひとりの身体状況、必要な介護等、個人的な事情に配慮して入浴が行われている。入浴ができない利用者に対しては、清拭で対応していることが確認できたので、a評価とした。
11	2					入浴の順番は、利用者の希望に応じているが、入浴の時間や入浴の週間回数、時間外の入浴などの希望に十分沿って行われていないと判断し、b評価とした。
12	3					浴室・脱衣場は冷暖房設備があり、状況に応じて調整できるようになっているが、個浴と特浴の間にカーテンがなく、プライバシーへの配慮が十分でないとして判断し、b評価とした。
(3) 排泄						
13	1					排泄介助や、紙パンツ、紙おむつ、ポータブルトイレ等、利用者の状態に応じてサービス実施計画に明示され対応されている。居室でのポータブルトイレも個室のため、プライバシーに配慮されていることが確認できたので、a評価とした。
14	2					プライバシーに配慮したトイレの構造・設備になっている。車椅子の利用者でも利用しやすいようトイレ内が広く、手すりも設置される等、トイレの環境に配慮されていることが確認できたので、a評価とした。
(4) 移乗・移動						
15	1					サービス実施計画に利用者の身体状況や留意点が明示され、実施されているが、移乗・移動介助の結果記録の確認ができなかったため、b評価とした。今後は、結果を記録し、支援方法の見直しが求められる。
(5) 外部介護サービスの利用						
16	1					外部の介護サービスの利用ができるよう必要な支援を行っている。該当事業所ではないため、Na評価とした。
(6) 認知症利用者への対応						
17	1					認知症ケアについて研修を実施しているが、職員によって対応が異なり、一人ひとりの状況に合ったケアができていることが確認できなかったため、b評価とした。
(7) 整容						
18	1					爪切り、髭剃り等の衛生管理が定期的に行われるとともに、衣服は季節に合ったものを着用するよう配慮がされていることが確認できたので、a評価とした。
19	2					月に1回、定期的に理・美容師に施設へ訪問してもらうとともに、希望者によっては、地域の美容室も利用するなど、支援を行っていることが確認できたので、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(8) 睡眠						
20	1	安眠できるように配慮している。				全室個室であるので、利用者の希望に応じた明るさ等で就寝できる。また、夜間のおむつ交換は、パットの使用で回数調整を行う等の工夫をしていることが確認できたので、a評価とした。
(9) 健康管理						
21	1	日常の健康管理は適切である。				入浴時のバイタルチェック、月2回の健康チェック、週1回の嘱託医による回診、かかりつけ医への通院介助などが行われており、カルテや記録から日常の健康管理が適切に行われていることが確認できたので、a評価とした。
22	2	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。				地域内に協力医療機関を確保しており、緊急時には往診してもらおう等、迅速かつ適切な医療が受けられるよう、連携を図っていることが確認できたので、a評価とした。
23	3	内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。			-	服薬のマニュアルは整備され、個々の一覧表により、1日分を個人別の箱に分けて服用しているが、薬の取り違い・服用忘れ、重複服用等、薬の使用に間違いがあった場合の対応について確実にされる体制が確認できなかったため、c評価とした。
(10) 外泊、外出						
24	1	外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。				利用者が体調不良でない限り、外出、外泊は利用者の希望に応じていることが確認できたので、a評価とした。
(11) 所持金・預かり金の管理						
25	1	預かり金について、適切な管理体制が作られている。				預かり金取扱規約を定め、通帳管理者と印鑑管理者を別々にし、責任者も明確にする等、利用者の預かり金について、事故の生じないよう体制を整備していることが確認できたので、a評価とした。
A-3 自立支援						
(1) 機能回復						
26	1	利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。				利用者一人ひとりの身体的な状況を把握し、機能訓練指導者の計画による訓練を実施し、3ヶ月ごとに見直しが行われていることが確認できたので、a評価とした。
(2) 生きがいづくり						
27	1	利用者の余暇活動や生きがいづくりへの支援が適切に行われている。				レクリエーションや書道など、ユニットごとのクラブ活動など自由に余暇活動が行えるよう支援していることが確認できたので、a評価とした。
(3) 地域生活への移行						
28	1	利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。				該当事業所ではないため、Na評価とした。